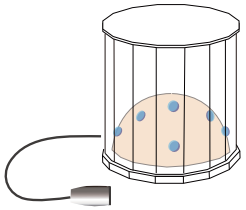
Stained Glass Round Lamp　取扱説明書

※梱包　製品・部品明細

①ラウンドランプ本体ー　１個

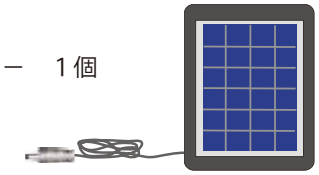


②本体取付金具　　ー　１個

③取付金具用ビスー3×25 タッピングビスー４本

④本体設置用ビスー4×30 タッピングビスー４本

⑤ソーラーパネル（ＳOP-36)ー　１個



⑥ソーラー部取付部品　ーＡ部品

⑦ソーラー部取付部品　ーＢ部品

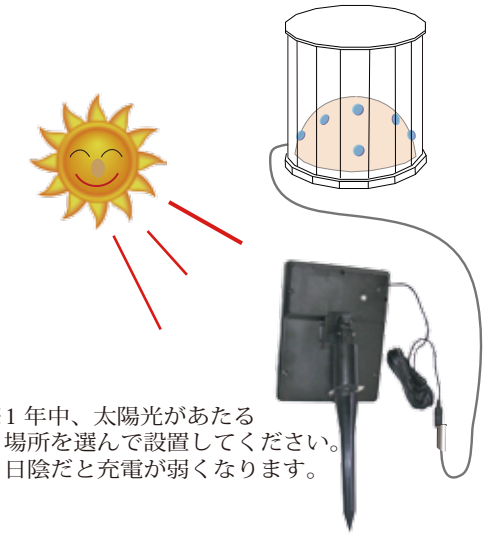
・完成

⑩取扱説明書　　ー　　１枚

●専用延長コード　別売　5m　　￥1500（税別）

①ラウンドランプのしくみと設置前のご案内

●本製品は、ソーラーパネルにより昼間太陽光を吸収し発電し、ソーラー内部の単三充電池 -3 本で充電します。その後、夜景モードになると光センサーが感知し、ＬＥＤランプに通電し、発光します。
●ＬＥＤランプの寿命は一般的には 40,000 時間程度とされております。
●充電池の寿命ですが、充電回数で約 500 回と言われており
約１年間程度とされております。　定期的な交換が必要になります。
お近くの電気店、ホームセンター等で購入が可能です。
弊社での購入も可能です、ご連絡ください。又、単三充電池は東芝製インパルス 2400 を推奨しております。
●製品の保証期限は購入後、通常使用で１年以内です。通常での使用中の不具合に付きましては修理は可能です。通常使用以外での製品故障につきましては、実費負担となります。本製品の分解・改造などは製品保証の対象外となりますのでご注意ください。
●設置方法・充電池交換方法は裏面の交換方法をご参照ください。
●設置前の点灯確認は、必ず行ってください。
下記、の確認作業方法で行ってから、設置してください。

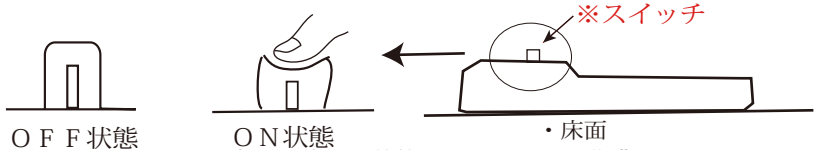


※1 年中、太陽光があたる場所を選んで設置してください。
日陰だと充電が弱くなります。

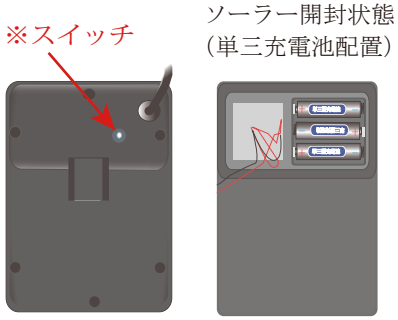
②点灯確認作業の実施　（購入後、７日以内に必ず行ってください）

◎出荷直前に充電済み状態で出荷致しますが１週間を超えた時点で自然放電してしまう可能性がありますので、購入後は即座に点灯確認を必ず行ってください。

1）ソーラーパネルを静かに取出してください。この時、ラウンドランプ本体の接続プラグとソーラープラグの接続されていることを確認してください。
2）下図のように、ソーラーパネル裏面のスイッチボタンをＯＮにします。



3）※注意ソーラーパネル正面を床面に伏せた状態でスイッチＯＮ作業をおこなってください。（センサーを夜状態にする）
4）本体のラウンドランプが点灯します。
5）ラウンドランプ設置後は”ＯＮ”状態にしておいてください。



※　点灯しない場合の原因
①スイッチ部分が正しく押されていない。
②ソーラーの前面に光があたっている可能性がある。
③ランプ本体とソーラーパネル配線の不接続の可能性がある。
上記の通電確認作業をおこなったが、ランプが点灯しない場合は、製品に異状があると推察されますので、製品を元に戻し、右の製造元にご連絡をください。

● お問い合わせ先
連絡先：販売部　ＴＥＬ0268-63-6043
Ｆａｘ0268-63-6043
製造元：（有）徳　装　〒386-1105
住所：長野県上田市吉田 311-1
製造元：ＴＥＬ0268-23-3477
URL　http://www.reposboard.com

Round Lamp　設置手順とご注意

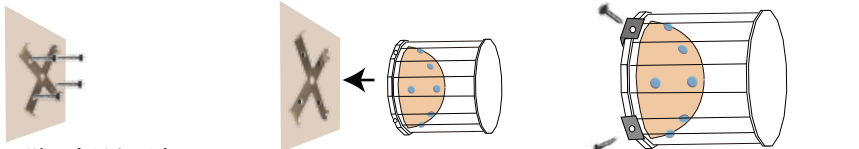
※始めに、点灯確認は行って頂きましたでしょうか？

●壁・床面に固定する場合

①付属のタッピングビス 4×30 を使い取付金具の正面穴にしっかりとネジ込みます。
ビスの長さが長い場合、短いビスを購入してください。ランプからソーラーパネルの配線の長さは約５ｍですので、設置前に計測した方が正確に設置できます。延長コードを使う場合はランプ光量が暗くなりますのでご注意ください。別売で専用コード5mを入手できます。

②付属のタッピングビス 3×25 を使い、本体底の側面に下穴が空いています。下穴に本体位置を合わせプラスドライバーネジ込みます。

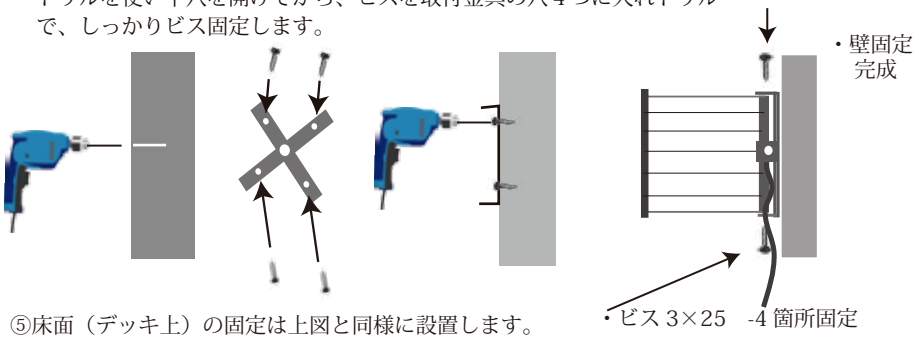
③本体底部から一箇所電源コードが出ますので本体と金具の間に隙間ができます。金具位置・高さを調整して固定してください。



・壁に金具を固定

・ビス 3×25　-4 箇所固定

④壁がコンクリートの場合は、別途コンクリート専用ビスを購入し、振動ドリルを使い下穴を開けてから、ビスを取付金具の穴４つに入れドリルで、しっかりビス固定します。



・壁固定完成

・ビス 3×25　-4 箇所固定

⑤床面（デッキ上）の固定は上図と同様に設置します。

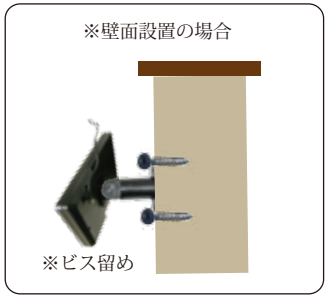
⑥土間・芝生内への固定の場合は、沓石か、ピンコロを先に埋め込み固定してください。上部に取付金具を固定し、コンクリート用ビスで固定します。雨天の場合、雨による土のハネによる汚れも考慮して設置してください。

⑦ソーラーパネルからの配線で地下埋設の場合、別途で、準備し電気用配管かフレキ管を使った配線をお勧めします。但し、全長で 5m以内を推奨します。

●ラウンドランプ本体のご注意

・ラウンドランプ本体はステンドグラスで構成されており、上部の蓋など、防水からの配慮と衝撃からの割れを予防するため、接着材にて貼り付けてられており、各部品が一体となっております。故意に上部の蓋をはずしたり、底部等を無理やりはずす行為は絶対におやめください。
・通常のご使用中、何らかの衝撃（不可抗力）によるステンドグラス材の割れが生じた場合は弊社にお問い合わせください修理が可能です。但し、修理費用は発生します。
・本体の汚れをとる場合、中性洗剤で軽く拭き取ってください。強酸系・強アルカリ性洗剤での洗浄はおすすめできませんのでご注意ください。

ソーラーパネル組立と取付方法



※下図のようにＡ部品をＢ部品に差し込み完成です。

●組立

※次にソーラーパネル裏側の中央部にスライドの溝にＡ部品をスライドさせ入れ込んで完成です。

・ソーラーパネル完成

●左図のように、設置方法はソーラーパネルの配置場所により部品の構成を変えてご利用ください必ず、１年中太陽光のあたる場所を選んで設置してください。

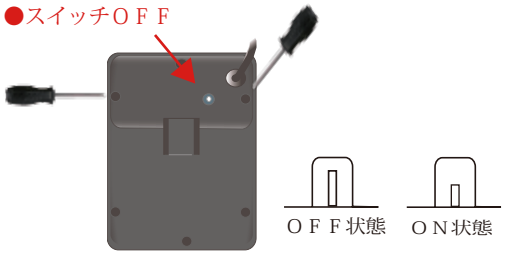
ソーラーパネル　充電池交換手順

※(ご注意)、充電池交換作業前にスイッチは必ずＯＦＦにしてから交換作業を行ってください。

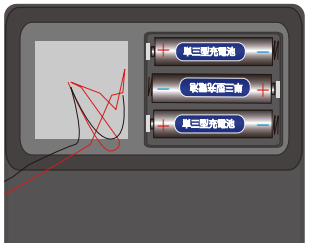
①ソーラーパネルの裏側の６箇所のネジ穴にプラスドライバーを使い、慎重にビスを外します。
※プラスドライバーは、直径４㎜以内のプラスドライバーをご使用ください。カバーのネジ穴径が５.５㎜の為、一般のプラスドライバーでは、ネジ穴に入りませんのでご注意ください。

②ネジを６箇所外しますとソーラーの表側カバーと裏側カバーに分かれます。
※(ご注意) その際、センサー部からの配線がロウ付けで付いておりますので、切断しないように丁寧に作業をお願いします。

●スイッチＯＦＦ



③※(ご注意)、単三充電池交換時に、下記図のようにプラス＋、マイナス－、の位置を間違わないように交換してください。



ソーラー開封状態
（単三充電池配置）

●単三充電池はメーカーにより品質に差があります。弊社では東芝製のインパルス 2400 を推奨しております。

④充電池が三本挿入できたら、蓋を締めネジを締めます。

⑤※点灯確認作業を行います。
ソーラーパネルを太陽光に向けた状態で、裏の電源ボタンを押し、ＯＮにします。次に、通電確認の為ソーラーパネルを床面に伏せ、ＬＥＤランプが点灯するかを確認します。もし、点灯が確認できなかった場合は配線プラグ・充電池の接触不良などがありえますので最初から、手順に従い交換作業を行ってください。